

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第2回中央地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和4年7月21日(木) 18時00分～19時30分		
開催場所		中央公民館大会議室		
出席者	委員	14人(別紙のとおり)		
	その他	3人(学務課長ほか2人)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		1 開 会 2 事務連絡 (1) 光が丘周辺地域小・中学校の学習環境のあり方について 【教育局学務課】 3 議 題 (1) 地域活性化事業交付金事業結果の報告について (2) 中央地区の課題に対する取り組みについて (3) まちづくりを考える懇談会について 4 その他 5 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次の通り。(○は委員の発言、●は事務局の発言、■担当課)

1 開 会

鈴木会長より、あいさつをした。

2 事務連絡

- (1) 光が丘周辺地域小・中学校の学習環境のあり方について【教育局学務課】
教育局学務課より、資料に沿って、表記の件について概要説明をした。

■概要■

近年の少子化により、光が丘地区の小学校の児童数は昭和56年をピークに減少しており、令和4年度に青葉小学校、令和5年度に並木小学校が過小規模校になることが予想されている。現在、光が丘地区を中心に子ども達にとって将来的に望ましい学習環境のあり方を検討しているところだが、今後、並木小学校を閉校した場合に弥栄小学校に再編する案があり中央地区にも影響する可能性がある。

このため、今後の検討にあたって中央地区住民の意見も反映させることを目的に、中央地区まちづくり会議から同協議会に4名の委員推薦を依頼するもの。

〈主な意見・質疑〉

○閉校後の学校の跡地利用については、市として何か考えはあるのか。

⇒■跡地利用については、市の別の部署であるアセットマネジメント推進課が主導して、市民の方にご参加いただいてワーキングなどを実施しながら検討を進めているところである。まだ決まったものはないが、適切な跡地利用について検討している。

〈結果〉

今後、光が丘周辺地域小・中学校の学習環境のあり方検討協議会に中央地区まちづくり会議会長から4名委員推薦を行うこととなった。

3 議 題

- (1) 地域活性化事業交付金事業結果の報告について

6月4日(土)に開催した地域活性化事業交付金事業「富士見小の校庭で遊ぼう！」について、実行委員会委員長である小澤委員より事業結果及び次回は9月24日(土)に富士見小学校校庭にて実施する旨、報告した。

〈主な意見・質疑〉

特になし。

※当日の議題の進捗状況により、議題（２）と（３）を入れ替えて進行した。

（３）まちづくりを考える懇談会について

会長から、資料に沿って、まちづくりを考える懇談会の概要及び先般実施した議題に関するアンケート調査の結果について説明した。それを踏まえて、役員案として、懇談会の議題は下記のとおりにすることを提案し、委員から意見を募った。

【議題（役員案）】

- ・市役所前さくら通りにおける環境の改善について（ごみ集積場所問題等）
- ・地域防災について

〈主な意見・質疑〉

○地域防災については本日は議論は行わず、資料９ページの意見書を作成の上、８月１９日（金）までに提出するという理解でよいか。

⇒●お見込みの通りである。本日は時間の関係から十分な議論が出来ないため、同意見書を提出いただき、それを基に再度、役員会で懇談内容を検討して、次回のまちづくり会議に提示していきたい。

〈結果〉

地域防災に関しては、意見書を８月１９日（金）までに提出することとなった。

また、懇談会全体の議題の内容については、提出いただいた意見書などを基に役員会で検討の上、今後のまちづくり会議全体会に示すこととなった。

（２）中央地区の課題に対する取り組みについて

会長から、資料に沿って、今年度の中央地区まちづくり会議では、①「公園プロジェクトチーム」と②「まちづくりチーム」の２チームに再編して検討を進めていくことを説明した。そして、今回はその２チームに分かれて、これまでの検討課題の進捗について確認した上で、今後の取組み課題について、各チームから報告した。

〈公園プロジェクトチーム〉

○課題２に上げている「公園における高齢者用健康器具及び障害者用器具の不足」については令和２年度に一度調査を終えているところだが、前回の調査から２年が経過していることもあり再度調査を実施することや他市の器具の調査を実施しようと考えている。また、写真なども用意していき、最終的には市に対して提言できるように取り組みを進めていきたい。次に、課題３の「公園におけ

る利用者マナーの悪化」についてだが、先般、富士見小5年生の児童による地域に対する愛情を深めようという目的のもと、地域の人と一緒にやる清掃活動の取組みが7月14日（木）に実施されたので公園プロジェクトチームとして参加をしてきた。そこで、この機会をきっかけにして、今後、当チームと児童が連携して公園やふれあい広場の利用マナーについて考え共有できる活動を継続して行い、児童によって利用マナーを呼び掛ける看板などを作成する活動に展開できればとよいと考えている。総じて、課題2は次回のまちづくり会議までに調査を行い、課題3は8月末に富士見小にて清掃活動が行われるので、そこに当チームとしても参加し担当の先生とも打ち合わせの機会を持ちながら、次回の会議に臨みたい。

〈まちづくりチーム〉

○資料では課題が6つ上げられているが、まだ実施済まで至ったものがないため、未実施課題よりも一部実施済課題を掘り下げた方がよいという意見が出た。自治会員と非自治会員の間での情報伝達の問題は、言い換えれば、非自治会員の意見をどのように自治会に反映するのかという問題であり、これは、以前から指摘されているとおり、中央地区内で唯一解散している旧東第二自治会（相模原5丁目）において顕著に表れている。旧東第二自治会内では、一時避難場所が定められていないことや地区住民がどこに掲示板が設置されているか分からず情報が取得できないなど課題がある一方で、同自治会区域内の住民から自治会に加入したいというご意見があるが対応できずにいる課題もある。このような課題を地域防災やごみ・資源集積場所の問題に絡めた中で、次回以降、具体的な検討を進めていきたい。

〈主な意見・質疑〉

特になし。

4 その他

- ・中央地区防災計画（令和4年2月作成）を配布した。
- ・令和3年度中央区地域活性化事業交付金事業まとめ誌を配布した。
- ・『第6回中央地区子どもと大人 共に学ぶ宇宙教室』のチラシを配布した。

5 閉会

鳥海副会長より、閉会のあいさつをした。

令和4年度 中央地区まちづくり会議委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	鈴木 泰信	中央地区自治会連合会	会 長	出席
2	館脇 智幸	中央地区自治会連合会		出席
3	鳥海 千秋	中央地区社会福祉協議会	副会長	出席
4	八木 憲哉	中央地区民生委員児童委員協議会		欠席
5	熊沢 憲一	中央地区老人クラブ連合会		欠席
6	岡野 博	中央地区青少年健全育成協議会		出席
7	松田 正則	中央地区健康づくり普及員協議会		出席
8	東使 敏二	中央地区防犯協会		出席
9	増田 勝也	交通安全協会		欠席
10	武田 守弘	中央地区連合自主防災隊		出席
11	松本 勇作	中央小学校 PTA		欠席
12	石神 仁	弥栄小学校 PTA		出席
13	佐藤 匠	富士見小学校 PTA		出席
14	岡本 和茂	中央公民館	副会長	出席
15	浦上 裕史	中央地区内商店街		出席
16	澤畔 正裕	中央地域包括支援センター		欠席
17	倉澤 良明	公募委員		出席
18	小澤 隆宏	公募委員		出席
19	中里 良治	公募委員		出席